



新冠町立新冠小学校 学校便り 令和5年10月31日



冠小だより

【教育目標】

- ・よく考える子ども
- ・心の美しい子ども
- ・ねばり強い子ども
- ・じょうぶな子ども

令和5年度
重点目標

『共に認め合い、自己有用感がもてる子』の育成
大好きな自分・なりたい自分・みんなと生きる自分を育てる

舞台に広がる熱い思い 届けよう全員で。

校長 下川 徳久

27日に実施した学習発表会は、実に3年ぶりに子どもも大人も一堂に会することのできた発表会でした。発表会当日は、多くの保護者の皆さんにご来場いただきありがとうございました。また、衣装等、事前準備のご協力もいただき重ねてありがとうございました。

今年度の発表会スローガンは「舞台に広がる熱い思い 届けよう全員で」でした。児童会書記局が練りに練って考えたスローガンです。子どもたちは、体調不良のため当日欠席せざるを得なかった友達の分の思いも加え舞台いっぱい熱い思いを広げることができました。発表会の取組を通し「相手の思いや考えを聞き取る力・自分の思いや考えを伝える力・友達によさに気づく力」を高めることができた発表会であったと捉えています。

小学校の発表会のよさは、演じる当事者である子どもたちにとっては、高学年への憧れや低学年を通した自分の成長や肯定感を感じられるところにあります。観ている我々大人にとっては1・2年生の初々しさ、3・4年生のたくましさ、5・6年生の頼もしさを通し我が子や教え子の確実な成長を感じられるところにあります。

ここでひとつおまけのよさを紹介します。私には娘が一人おります。もういい大人です。職業柄、毎年発表会が巡ってくることも影響しているかもしれませんが、ふと娘が小学生の時に演じた劇や表現のワンシーン、合唱した歌、演奏した曲を思い出し、とても穏やかで幸せな気持ちになります。四六時中思い出しているわけではありませんが、どうしているかなと思った時や娘が合唱した歌や演奏した曲がテレビから聞こえてきた時、そんな時にふと思い出してしまうのです。我が子が自立し家を離れた後であっても発表会の記憶が、私に幸せな時間を届けてくれます。この学校便りを読んでくださっている保護者のみなさんにとってはずっとずっと先の未来のことであり、全ての保護者の皆さんが私と同じような思いをされるとは言い切れませんが、発表会のおまけの良さを紹介させていただきました。

週が明け日常を取り戻した学校ですが、これからの日常を子どもたちの成長を支える大切な日常ととらえ学校生活の中で引き続き自信を身につけさせていくことができるよう日々の教育を進めてまいります。これからもご支援、ご協力、どうぞよろしく願いいたします。



3年ぶりの「学習発表会」
「熱い思い」は届きましたか？

5年生宿泊体験学習

～3年ぶりの実施でした～

10月5・6日に5年生が宿泊体験学習を実施しました。地域の皆様のご協力を得て、青年の家を中心に貴重な体験をすることができました。



この経験を活かして来年度の修学旅行につなげます。来年度から修学旅行の目的地もコロナ前に戻す予定です。



体調に

ご注意ください

朝晩の冷え込みが強まると同時に、体調不良を訴える児童が増えてきました。薄着の児童も多いようです。

手洗いなどの声かけと合わせて、服装などへのご指導もよろしくお願いします。

暗くなる前に帰ろう

11月～1月
帰宅時刻は
16時です